

令和7年度 地域と学校の連携・協働「絆」体制構築事業

【本事業における課題や目標、評価・分析】

高鍋町

【本年度重点的に取り組む課題】

学校と地域の協働による地域防災

【課題の詳細】

地震に伴う避難訓練については、各学校単位で児童生徒のみを対象に行っている。実際に地震が発生した際には地域の住民も避難してくるが、地域の住民と連携した避難訓練を行っていない。学校のみならず地域の住民も学校への避難について十分な理解をしていないことから、地域を含めた避難訓練の通常的な実施が課題になっている。

【課題解決のために本事業で取り組むこと】

令和6年度には学校運営協議会のメンバーを招いて避難訓練を行ったが、学校運営協議会において訓練の反省（検証）を行い、令和7年度には地域の方に参加を呼びかけて避難訓練を行う。

【本事業で達成する目標】

学校は災害時に緊急避難所として利用されるため、地域住民を含めた避難訓練を行うことで、実際に災害が発生した際の学校と地域住民のスムーズな避難体制の整備を図る。

【目標の達成度を測る指標】

学校と地域住民との合同避難訓練の実施回数

現状の数値（R6末）	本年度（R7）の目標値	本年度の実績値（R7末）
0回	1回	1回

【目標に対する評価・分析】

本年度は地域住民との合同の避難訓練の前段として、防災士に学校に来ていただき、防災士との合同避難訓練を行った。防災士視点での改善事項を取り入れ、来年度以降地域住民との合同避難訓練に繋げたい。



地域の方たちからの学びを将来につなげよう！

本部名	高鍋東区地域学校協働本部	連絡先：高鍋町教育委員会教育総務課 TEL：0983-23-0315 FAX：0983-22-2295
------------	---------------------	---

1 活動の概要

対象学校名	高鍋町立高鍋東中学校、高鍋町立東小学校
活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備 <input checked="" type="checkbox"/> 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input type="checkbox"/> 伝統芸能 <input type="checkbox"/> その他（ ）
【主な取組】	登下校見守り、図書室整備、読み聞かせ(通年)、田植え、ふるさと講話(4月)、視覚障害者との交流・体験学習、蚊口浜清掃、お茶の入れ方、アカウミガメ講話(5月)、ドリカム講話、タカナベカイドウ移植、認知症サポーター養成講座、薬物乱用防止教室(6月)、エイサー指導(6～10月)、生きものふれ合い教室、河川安全教室(7月)、キャノン環境出前授業(9月)、そろばん指導(10、3月)、リサイクル・製作体験授業(10月)、町たんけん、一人一鉢栽培活動、消防団出前講座、トヨタ出張授業(11月)、もちつき、クリスマスリース作り、ミニ門松・しめ縄作り(12月)、タカナベカイドウ種まき(1月)、キャノン写真教室、タカナベカイドウ植樹(2月)
【連携・協働している機関】	高鍋町社会福祉協議会、高鍋町商工会議所、高鍋町観光協会、高鍋舞鶴ライオンズクラブ、J A児湯、高鍋自然愛好会、宮崎キャノン株式会社、宮崎トヨタ自動車株式会社、九州電力株式会社、高鍋町消防団、創作エイサー高鍋しんかんちゃ〜、おはなしころりん、高鍋町キャリア教育支援センター、高鍋町役場、町内事業所他
	<input type="checkbox"/> 地域学校協働活動推進員 1人（地域学校協働本部推進員） <input type="checkbox"/> ボランティア登録者数 180人

2 特色ある取組の紹介

「 ドリカム（生き方）講話 」

○ 活動内容

- ・ 10業種から講師の方をお呼びし、生徒たちは希望する講話を2つ聞いた。講話を通して働く喜び等を理解するとともに、社会人としての在り方、将来の望ましい生き方を考えた。講師の方の生き方にも触れ、社会人としての役割を果たす大切さや地域貢献の心も養った。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・ 目標や目的を明確に持ち、日々の1つ1つの小さな選択を大事にしていき、お金以上の価値を見つけることが大事、というお話が一番印象に残っている。（生徒）
- ・ 生徒たち真剣に話を聞いて質問をする姿を見て、少しでも役に立てたのかな、と嬉しい気持ちになった。（講師の方）





地域おこし隊が小学生と交流♪

本部名	高鍋西区地域学校協働本部	連絡先：高鍋町教育委員会教育総務課 TEL：0983-23-0315 FAX：0983-22-2295
------------	---------------------	---

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	高鍋町立高鍋西小学校、高鍋町立高鍋西中学校		
活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備 <input checked="" type="checkbox"/> 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） <input type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 伝統芸能 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
【主な取組】 読み聞かせ・登下校見守り・図書室廊下壁面装飾（通年）下校待機児童見守り・田植え（4月）さつまいもの苗植え・アカウミガメ講話・高鍋湿原見学・エイサー指導（5月）水はどこから・タカナベカイドウ植替え・蚊口浜クリーン作戦・郷土を見つめよう講話・福祉講話・「明倫の教え」について・福祉体験・福祉職業講話（6月）小丸川水質調査出前授業・薬物乱用防止教室・ユニセフ出前授業・発達障がいについて考えてみよう・認知症サポーター養成講座（7月）手話指導・灯籠まつりについての講話（9月）町の消防団講話・いもほり（10月）地層見学・スーパー見学・宮崎トヨタ出張授業・町たんけん（11月）そろばん指導・リサイクル環境授業・もちつき・門松づくり（12月）タカナベカイドウの種まき植樹・高鍋観光大使になろう講話・宮崎キャノン写真教室（2月）			
【連携・協働している機関】 高鍋町役場・JAみやざき高鍋支店・JAアグリロード・県埋蔵文化センター・創作エイサーしんかんちゃ〜・高鍋舞鶴ライオンズクラブ・高鍋自然愛好会・宮崎キャノン株式会社・宮崎トヨタ株式会社・読み聞かせグループ たまごのぼうけん・ユニセフ・国交省宮崎河川国道事務所・高鍋町社会福祉協議会・宮崎県社会福祉協議会・高鍋町観光ボランティアの会・高鍋湿原ガイド・コープみやざき高鍋店			
○地域学校協働活動推進員 1人（地域学校協働本部推進員）○ボランティア登録者数 120人			

○ 活動内容

地域おこし隊の方に、4年生図工の紙粘土製作のサポートをしていただきました。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

アートを通して人と関わり、町の魅力を発信していく地域おこし隊の方と発想豊かな小学生のコラボで、素敵な作品が出来上がりました。小学生と交流することで、地域おこし隊の方にも新しい発想につながることを願います。

